

家康公もお気に入り

ふじのくに名物 ガイドブック



静岡県

大阪城天守閣蔵



ようこそ 家康公が愛した“ふじのくに”へ。

今年は、徳川家康公が亡くなられて400年という節目の年です。75年の生涯のうち、半分以上を静岡県内で過ごした家康公。戦国の時代を終わらせるとともに、経済や文化的な交流を元に平和外交に努め、265年に及ぶ世界に例を見ない平和国家の礎を築きました。

家康公は、8歳で今川義元の人質となり、駿府（静岡）にやってきました。約10年を駿府で過ごし、桶狭間の戦いで今川義元が倒されると、岡崎に戻り独立します。このとき、家康公はまだ19歳。

その後、遠州を支配下におさめた家康公は、29歳から45歳までを浜松城主として過ごします。

江戸幕府を開いてからは、すぐに家督を秀忠に譲り、駿府城に隠居します。このとき、すでに60歳を越えており、当時の平均寿命からするとかなりの高齢でした。家康公は、75歳で亡くなるまで、気候温暖な駿府の地を愛して、ずっと駿府城で暮らし、久能山に埋葬されました。

静岡県では、久能山東照宮を始め、駿府城、浜松城などのゆかりの名所や逸話が多く存在する“ふじのくにしずおか”から、家康公ゆかりの名物を取りまとめ県内外へ情報発信することで、より多くの方々に家康公の功績を再認識し、関心を高めていただけることを願っています。



徳川家康公の生涯

■ 赤文字は静岡県在住時の主な出来事

年齢

西暦

出来事

1歳	1542年	三河国の岡崎城主松平広忠の長男として誕生。幼名は竹千代
8歳	1549年	今川義元の人質となり、駿府へ。
16歳	1557年	義元のめい瀬名(築山殿)と結婚
19歳	1560年	岡崎城に戻って今川家から独立。人質生活を終える
25歳	1566年	三河国統一。姓を改め、徳川家康と名乗る
29歳	1570年	本拠地を遠江国に移し、浜松城を築城
40歳	1581年	高天神城を武田家より奪還、遠江国平定
41歳	1582年	武田家が滅亡し、領有していた駿河国を手に入れる。
45歳	1586年	居城を浜松城から駿府城に移す
49歳	1590年	小田原征伐に参加。秀吉の命で関東に移封され、江戸城に入城する
59歳	1600年	関ヶ原の戦いで西軍を破り、事実上の天下人に
62歳	1603年	征夷大將軍に就任し、江戸幕府を開く
66歳	1607年	駿府城に移り、大御所政治が始まる
75歳	1616年	4月17日、駿府城で死去。久能山に埋葬される

家康公ゆかりの地



家康公が舌鼓を打った、 愛した、ふじのくにの名物。

家康公の愛した食品は、保存や栄養面でも非常に優れたもの。
また、全国から名工を集め、駿河の工芸品の基礎もつくりました。

遠州 鬼瓦

静岡県での瓦製造は、駿府城築城の折り三河の瓦職人が移住したことが起源です。「遠州鬼瓦」は、太田川沿いで採掘された粘土製で、不思議な銀色の光沢に包まれています。



酒



家康公に献上された日本酒は、韮山町（現伊豆の国市）で造られた「江川酒」。この旨さを賞し、野菊の紋を与えたと伝えられています。近年、地元の有志によって復活しました。



駿府 匠宿

今川・徳川時代からの駿府伝統工芸を知って学べて、体験できる施設。静岡市駿河区丸子にあります。陶芸・和染め・竹千筋細工など、手作りを楽しんでください。



とろろ 汁

家康公の大好物。家康公がよく食べた麦飯に、低カロリーで食物繊維を多く含むとろろ汁をたっぷりかけて。静岡市の丸子宿で、まろやかな美味をお試しください。



津 焼 弓 道具

今川義元時代、甲斐武田氏の家臣が静岡に転居し弓道具を作ったのが始まりです。その後一帯は徳川幕府の直轄地となり、平民にも弓の訓練をさせ、天下の大事に備えました。



駿河指物



駿府城や浅間神社の造営の際、全国から優秀な技術者が集められ、永住したことが発祥です。貴族的な雅さと現代風な淡白で直線的な味わいを、合わせて持っています。



家康公に献上された駿府の和菓子。その味覚が気に入り、安倍川上流にあった金山にちなんで家康公が命名しました。

大福寺納豆



浜名湖北の大福寺(浜松市)製。家康公も献上される時期になると、ソワソワしていたそう。大豆を発酵・味付けし、乾燥させて香料を加えた保存食です。



安倍川餅



しぞ〜か

静岡ちらし

家康公が三河から教え伝えた、「混ぜ寿司」をイメージして作られました。旬の海の幸がたっぷりのご当地グルメで、県内の寿司屋で注文できます。

家康公がこよなく愛したなす。「一富士二鷹三茄子」の茄子という説も。ルーツである静岡市清水区三保・折戸地区で復活、栽培されています。

折戸なす



静岡県の代表的な農産物で、家康公も愛飲しました。牧之原台地の茶畑に囲まれて建つ「お茶の郷(さと)博物館」で、静岡茶の文化と歴史を学んでください。

お茶

静岡商工会議所の家康公ブランド復権プロジェクト

余ハ此處ニ居ル(ヨハココニタル)

静岡商工会議所では、家康公四百年祭に向けて、家康公御遺訓にある「堪忍は無事長久の基」の“無事長久”(平穩無事が長く続くこと)をテーマとして、家康にちなんだ特産品を開発しました。

家康公の洋時計

徳川家康公顕彰四百年記念バウムクーヘン。本山茶と八丁味噌を使用しています。お茶の香りの爽やかな煎茶生地と八丁味噌を練り込んだコクのある生地の2種類の風味が特徴の2層バウムクーヘン。

(株)小柳津清一商店 TEL.054-669-5057



富士鷹なすの一本漬け

初夢に見ると縁起が良いと言われている、家康公好みの「一富士二鷹三茄子」。富士の湧水と鷹の爪を一緒につけたなすびの一本漬け。これを食べれば運氣上昇間違いなし。

(株)なすび TEL.054-354-1138



男性用静岡茶「家康」・女性用静岡茶「まちこ」

「家康公がこよなく愛した静岡のお茶を世界の方々に飲んで頂きたい!」そんな思いが詰まった商品です。パッケージも富士山型で、富士山の5万分の1スケールとご当地を盛り込んだ、話のネタにもなる静岡土産です。

(株)マルヒデ岩崎製茶 TEL.054-271-1010



権現みそ

家康公は大豆が好みであり、特に味噌を好んだと言われています。自然豊かな山間の地で採れた野菜(人参・茄子・青じそ・ごぼう・大豆)をあわせ白味噌で和えました。「粗にして素」、品名は権現みそにしました。

文化茶屋 御坂堂 TEL.054-258-3771



駿府天領地巡り 「足久保泰平の茶」 「梅ヶ島金山師の茶」

家康公ゆかりの静岡発祥の地「足久保」と徳川家を支えた金山「梅ヶ島」の2種類のお茶に仕立てました。急須を使わずに手軽に高級リーフ茶をたしなめるドリップタイプで開発しました。茶葉の開く様子も楽しめます。



株式会社小島康平商店
TEL.054-252-1955

静岡市

静岡産お茶使用 「恋茶ふりかけ」

家康公が庇護したとされる、静岡のお茶。静岡のお茶をふんだんに使用した鮮やかな緑色のお茶ふりかけ。乾燥した茶葉がそのまま入っており、サクッとした食感と口いっぱいに広がるお茶の香りをお楽しみください。



ニチフリ食品株式会社 TEL.054-388-2211

静岡市

あおいおまる はんげつ

葵大丸・半月

大正末期頃、徳川家のPRのために考案した、葵の御紋を型どったせんべい



です。家康公がお好きだったという味噌の風味とコクがきいた、80年以上変わらない伝統の味を、静岡のお土産にご利用ください。

有限会社 葵煎餅本家 TEL.054-252-6260

静岡市

しずはたやき

賤機焼 鬼福

賤機焼は家康公から称号を拝領した徳川家の御用窯です。鬼福は三方原合戦で武田軍に囲まれた際に、「鬼は外、福は内」と呼び武田軍が退き勝利したことにちなんでおり、魔除けや菓子器としてご利用いただけます。



しずはた焼窯元秋果陶房 TEL.054-271-2480

静岡市

家康の背丈

徳川家康の身長は157cm。織田信長の身長は165cm、豊臣秀吉は140cmでした。ちなみに、2014年のNHK大河ドラマ「軍師勘兵衛」に出演した家康役の寺尾聡176cm。信長役の江口洋介182cm。秀吉役の竹中直人168cm。配役的に、背丈のバランスは正解のようです。

家康公
アラカルト

鯛の天ぷら

天ぷら油に当たって死んだ、というのは俗説で、本当は胃がんだったようです。天ぷらを食べたのが1月21日、亡くなったのが4月17日。食中毒としては、時間的なつじつまが合いません。『徳川実紀』に「吐血と黒い便、腹にシコリ」と記されていて、がん説を裏付けています。

駿府人形 徳川家康公坐像

1/6スケールの家康公フィギュア。地元企業5社による共同開発。衣装には徳川家の家紋「葵紋」を織り込んだ本物の絹織物を使用し、目は3色のガラスを合わせて再現するなど、細部までこだわりが詰まった至高の逸品。

有限会社ブラッツ
TEL.054-345-2047



静岡市

興津鯛

静岡県中部でのアマダイの異名。一般的には一夜干しにしたものを興津鯛とよびます。興津の名産。家康公がこれを食べ、調理した奥女中の「興津の局」の名を取って興津鯛となったという説もあります。



静岡市

清水漁業協同組合 TEL.054-352-5044

家康カレー (かんばら「いわしカレー」)

鷹狩りの途中、家康公が山椒の葉を浮かべた一杯の水に大変喜ばれたとの話から、山椒と家康公好みの折戸なすを添えたかんばら「いわしカレー」を、「家康カレー」と呼んでいます。



有限会社やましち TEL.054-388-2339

静岡市

静岡市

「大御所会席」・ 「家康公ゆかり膳」

人生50年の時代に75歳まで長生きされた家康公は、健康に心がけ、食べる物にも非常に気を遣っていたといわれています。家康公の



好物や、ゆかりの食材を使って、特別会席・膳を造りました。400年の時空を感じ、ごゆっくりご賞味ください。

日本平ホテル 日本料理富貴庵 TEL 054-335-1155

家康公の名言

人生に大切なことは、五文字で言えば「上を見るな」。
七文字で言えば「身のほどを知れ」。

己を責めて、人を責むるな。

怒ったときには、百雷の落ちるように怒れ。

勝つことばかり知って、
負けること知らざれば、害その身に至る。

多勢は勢ひをたのみ、
少数は一つの心に働く。

家康秘宝伝説

家康公が好んだ駿河の食材「山葵^{わさび}」を使用し作り上げた、わさび味噌、山葵サブレ、山葵餡を徳川家の埋蔵金伝説に見立てた玉手箱に詰め合わせま



した。天下一品、門外不出とまで言わしめた山葵の異なる味わいを、家康公愛用茶の本山茶とともにお愉しみください。

田丸屋本店 TEL.054-258-1115

静岡市

家康公四百年祭記念ネクタイ

家康公四百年祭のシンボルカラーである葵の色を使った英国製生地でネクタイを制作しました。今から約400年前、ジェームス1世の使節団が家康公から朱印状を受けたことから英国との交流が始まります。その英国で300年以上の歴史を誇る老舗絹織物業「ステイブン・ウォルター社」に生地を織ってもらっています。



株式会社 ジャック野澤屋 TEL.054-252-0231

静岡市

オリジナル「てぬぐい」「ピンバッジ」「陣羽織」「のぼり」

2015年の徳川家康公没後四百年を迎えるにあたり、静岡県や静岡・浜松・岡崎の3市・3商工会議所などが連携して「徳川家康公顕彰四百年記念事業(家康公四百年祭)」を推進しています。それを盛り上げるためのオリジナルツールです。



静岡商工会議所 TEL.054-253-5111

静岡市

大御所もなか

大御所として静岡の地に移り住んだ家康公にちなみ、名付けられました。皮は1枚ずつ手焼きで、餡はこだわりぬいた北海道産有機小豆を使用。まさに名実ともに「もなかの大御所」です。昔ながらの味を守っています。



静岡菓子処 蔵好三坂屋 TEL.054-246-1135

静岡市

人の一生は、重荷を負うて遠き道をゆくがごとし。
急ぐべからず。

決断は、実のところそんなに難しいことではない。
難しいのはその前の熟慮である。

いくら考えても、どうにもならぬ時は、
四つ辻へ立って、杖の倒れた方へ進む。

得意絶頂の時こそ、隙がでることを知れ。

堪忍は無事長久の基、怒りは敵と思え。

不自由を、常と思えば、不足なし。
心に望み起こらば、困窮したるときを思い出すべし。

家康公の時計

1611年、スペイン国王フェリペ3世から大御所家康公に贈られた日本に現存する最古の機械式時計「洋時計」。これを現代版「家康公の時計」として復刻製作しました。真ちゅう製の電波クォーツ時計としてほぼ原寸大で再現しています。



株式会社 安心堂 TEL.054-254-0111

静岡市

家康公四百年祭記念 純金小判

江戸時代の小判を再現しました。表面に家康公四百年祭記念ロゴと松坂屋ロゴを配したオリジナル限定品です。
(内容は一部変更する場合があります)



(株)大丸松坂屋百貨店 松坂屋静岡店
本館6階宝石サロン
TEL.054-254-1111 (代表)

静岡市

朝比奈 粽(あさひな ちまき)

この一帯を治めていた朝比奈一族所蔵古文書によると、出陣にちまきを持参して食したところ、体力気力が充実して戦勝したという。これを家康公が聞きつけ、家臣の彦坂九兵衛に命じて献上させたといわれています。



朝比奈ちまき保存会 TEL.054-668-0508

藤枝市

島田市

飴餅

飴餅は、東海道「間宿菊川」(島田市菊川)と「日坂宿」の名物でした。家康公が関ヶ原出陣前後に食し、御開運の飴餅と名付けたといわれています。勝利し運が開けることを意味するよう「家康公の勝鬨餅」と命名しました。



島田市教育委員会文化課 TEL.0547-46-2344

空飛ぶお駕籠

県内唯一の国宝指定建造物 久能山東照宮と日本平を結ぶロープウェイ。葵の御紋をデザインした殿駕籠と姫駕籠で、約5分間の空中散策が楽しめます。

日本平ロープウェイ(静岡鉄道株) TEL.054-334-2026



志戸呂焼窯元

永禄・天正(1558～)の頃、家康公が「瀬戸の陶工の祖」といわれた加藤四郎の後裔にあたる『佐藤左衛門景延』を志戸呂に呼び寄せ窯を開かせ、景延を「徳川家御用窯の陶工」としたと伝えられています。



島田市観光協会 TEL.0547-46-2844

島
田
市

よこすか・しろ

(横須賀城は家康公が築城した城)

遠州横須賀は、甘蔗の栽培と製糖に200年の歴史を刻んでいます。これは江戸時代に四国土佐からいただいた苗と、教わった製糖技術のおかげです。「よこすか・しろ」は、こうした地域間交流の歴史から生まれた貴重で希少な白下糖であり、甘蔗の縁と味に感謝する、ありがとうのしろしです。



掛川市 商工観光課 TEL.0537-21-1149

掛
川
市

若き家康お茶セット

遠江見付宿は、家康公が若き日に良く遊びよく学び、また戦の陣を張った場所でもあります。天下を取る為の土台を町民上げて協力したものだと思われます。その若き家康公の「食う寝る遊ぶ」を感じながら食べるお茶セットです。



喫茶 フィラメント TEL.0538-32-5607

磐
田
市

袋
井
市

可睡斎門前銘菓 んむるべし

家康公ゆかりの禅寺可睡斎の門前の瀬川家で販売。家康公幼少時代の竹千代を救出した当時の等膳和尚が、出世した家康公の前で眠ってしまいましたが、恩のあるこの和尚を許した故事より作られました。



可睡斎瀬川屋 TEL.0538-43-5266

葵の御紋入り黒塗りタクシー

1967年創業。当時は久能山下と日本平山頂に車庫を置き営業していました。ドアに徳川家の家紋をあしらひ、県外のお客様にも好評です。

うど交通株式会社 TEL.054-263-5530



家康公ゆかりの パワーフード & パワーアイテム



浜松 闘将・家康プロジェクト ～天下取り挑戦伝説～

〔事務局：浜松商工会議所〕

浜松最中「出世葵」

最中皮に徳川家と当店の店のマークでもある「三つ葉葵」をデザイン。誰でも分かる三つ葉葵が目を引きます。



【有限会社 あおい】TEL.053-435-3365

黒びすけ出世街道

静岡県産の小麦粉を100%使ってサクッと焼き上げ、黒糖をまぶし黄な粉をふりました。右肩上がりの開運・出世が訪れる、そんな想いをこめた和風ビスケットです。



【株式会社 田町梅月】TEL.053-447-0181

出世城もなか

浜松城をもなか皮で再現。姿形は浜松城そのもの。見ても食べても楽しめるお菓子です。自分で餡を詰めるお手盛りタイプもあります。



【株式会社 ふる里】TEL.053-437-1228

出世城開運石垣クランチ

浜松城の特徴である野面積みの石垣をモチーフに、ザクとした歯応えが楽しい。石垣を模したパッケージにスマホやタブレット端末をかざすと、浜松城の立体画像が立ち上がります。



【株式会社 ふる里】TEL.053-437-1228

闘将家康 出世魂 味噌玉くつきー

岡崎の八丁味噌と
浜松の浜納豆を
練りこみ、戦国時
代の保存食である
味噌玉を現代風に
再現しました。天
下取りにつながっ
ていく出世の魂を
ご堪能ください。



【有限会社 ドリアン洋菓子店】
TEL.053-434-7886

徳川四天王ラスク

家康公に仕えた四天王、酒井忠次、榊原康政、
井伊直政、本多忠勝をイメージして、ブルーベ
リー味、天竜抹茶味、浜松豆味噌味、三ヶ日み
かん味のラスクを詰め合わせました。



【モンターニュ洋菓子店 株式会社ウサギヤ】
TEL.053-426-3650



葵出世御膳・竹千代御膳

家康公の健康・長寿を支えた質素な食
材を華やかに組み込んだ開運御膳で
す。祝いの会・祝賀会・決起大会などグ
ループの催しを引き立てます。

【館山寺サゴーロイヤルホテル サゴーエンタプライズ株式会社】TEL.053-487-0711

あぶり味噌餃子

山椒・浜納豆・みそ、さらに数種類の果物を加えた
特製味噌をぬり、直火で炙った特製餃子です。
焦げた味噌が香ばしい一味違う浜松餃子です。

【餃子本舗にんにん】TEL.090-8182-3922



徳川家康公出世手形 月餅

表面に模られた三つ葉葵の御紋が「出世の街、浜松」
をイメージさせる夢とロマンが薫るお菓子。月餅の皮に
は家康養生酒「忍冬酒」を入れ「小豆餅と栗」「蓮とナ
ツメ餡」を使用しています。

【ホテルクラウンパレス浜松 中国料理「鳳凰」】TEL.053-454-0632



闘将・家康公カレー

定番の人気カレーに、浜納豆を組み合わせ、鷹狩りを愛した家康公にちなんだ鴨肉と地元食材を煮込んだ一皿。ライスの上には葵の紋が抹茶で描かれています。



【グランドホテル浜松 2階レストラン&カフェ「サニーサイド」】
TEL.053-452-2116

浜名湖のりの赤だしおみそ汁

家康公ゆかりの浜松と岡崎の食材を代表し、浜名湖産の生のりと八丁味噌を使ったおみそ汁。風味を損なわないようフリーズドライ仕立てになっています。



【マツダ食品 株式会社】 TEL.053-433-1528

闘将せんべい・闘将ごまふりかけ

家康公が愛した浜納豆をふんだんに使用したせんべいとごまふりかけ。昔ながらの製法にこだわった、まろやかな風味と豊かな旨みをご賞味ください。

【ヤマヤ醤油 有限会社】 TEL.053-461-0808



徳川家康所望納豆

浜松時代の家康公の好物にして、幾多の戦に兵糧として持参した浜納豆。パッケージに大ヒットゲーム『戦国IXA』に登場する、若き家康公のイラストをあしらいました。



© 2010-2014 SQUARE ENIX CO., LTD.
All Rights Reserved.

【ヤマヤ醤油 有限会社】 TEL.053-461-0808

出世城カレー

三方原ジャガイモや、地元産マッシュルームなど、浜松産の食材を中心に使用。隠し味に、家康公の好物だった八丁味噌を用いた風味豊かなカレーです。



【株式会社 ユアブレイン】 TEL.053-458-6601

家康公ゆかりの出世縁起土産 「金のジュレ」

山椒や浜松市特産のスッポンのエキスが入ったジュレ。ドレッシングや鍋料理のスープ、冷しゃぶなどのタレに使うと旨みが増します。日本酒や焼酎にもどうぞ。



【りょうぶん橋を涉って 有限会社りょうぶん】
TEL.053-455-1509

徳川家康公 オリジナルTシャツ

徳川家康公顕彰四百年にちなみ、白地に浜松時代の家康公のイラストと家紋、そして旗印「厭離穢土欣求浄土」等をイメージした家康公のオリジナルTシャツです。(全4種類)



【カワイ衣料】TEL.053-452-8636

出世手形 (出世祈願の絵馬)

若き浜松時代の「闘将・家康公」のイメージを、大ヒットゲーム「戦国IXA」のビジュアルで再現した絵馬。五社神社・諏訪神社と浜松八幡宮にて授与されています。



【五社神社・諏訪神社】TEL.053-452-3001
【浜松八幡宮】TEL.053-461-3429

三方ヶ原風雲図 クリアファイル

三方ヶ原の戦いに加わった武将達の旗指物を背景に、ゲーム「戦国IXA」の若き家康公のイラストを配置したクリアファイルです。



© 2010-2014 SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved.

【有限会社 モーク】TEL.053-467-5632

闘魂出世城Tシャツ・ 福を招くはままつ出世城高級はんかち・ 家康バッグ

浜松城公園の桜、龍潭寺庭園のサツキ、三方原大地の赤土、竹、柴垣などを草木染めとして使用しています。

【ファブリック鈴忠・鈴忠織布】TEL.053-434-4346





2015年

徳川家康公
顕彰 四百年
記念事業



静岡県

徳川家康公顕彰誘客プロジェクト事業

静岡県文化・観光部 観光振興課

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6

TEL.054-221-3637